大崎市民病院（本院）　看護師負担軽減計画（R8）

○　大崎市民病院（本院）の看護師負担軽減計画について

＜目的＞

　看護職員の負担軽減及び処遇の改善については，これまで鋭意努めてきたところであるが，急性期医療を担う本院における看護職員の労働環境は，残念ながら目に見えて改善しているとは言いがたい現状にある。

　看護職員にとって魅力ある職場環境を実現することにより，離職者を減少させ，新卒者，既卒者から「選ばれる病院」とならなければならない。

　本計画は，真心のこもった看護サービスを提供するために，看護職員が心身ともに健康で職務を遂行することができる環境整備を推進することを目的とする。

負担軽減項目	取組条件	施設基準	取組項目	新規既設区分	全体的な取組目標	令和7年度末の現状	達成状況	全体の状　況	令和8年度取組目標
看護師の採用拡充	任意	【様式13の3】2（2）ア	7対1の安定取得，小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制，認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う	既設	7対1の安定取得，小児科を除く一般病棟の4人夜勤体制，認定看護師のフリー化等を実現できる人員確保を行う。	＊ガイダンス・セミナー等 ・マイナビ主催看護セミナー仙台 （7/20、12/20、2/8） ・東北文化大学看護学科合同セミナー（2/3） ・東北福祉大学就職節寧会（2/25） ＊職場体験、インターシップ ・岩出山高校職場体験学習 （7/19） ・インターシップ（7回） ・ふれあい看護体験　（2回） ・中学生対象職場体験（1回） ＊病院見学 ・個人　病院見学　29名	達成	実施中	・看護師確保ガイダンスへの積極的な参加 ・職場体験，インターンシップ，病院見学の継続受け入れ
他職種の任用	任意	【様式13の2】（2）（ト） 【様式13の3】2（2）イ・ウ・キ	他職種の採用を促進，看護補助者の教育強化	既設	・他職種の採用を積極的に行い，医療従事者全体の業務負担を軽減する ・看護補助者の教育を積極的に行い，看護職員の業務負担を軽減する。	・医療技術職の中では，薬剤部において学校訪問を２回実施。令和7年度の採用者数は，ヒアリングで設定された目標人数を満たしている。 ・看護師の夜勤業務における負担を軽減するため，夜間勤務の看護補助者を配置。看護補助者の募集は通年実施。あわせて，派遣業務委託を締結し，不足人員を派遣会社を通じて補っている。	達成	実施中	・医療技術職の採用にあたっては，業務負担軽減化を加味した採用人数を決定する ・看護師の夜勤業務における負担を軽減するため，看護補助者を質,量ともに拡充を図るとともに，要望数に応じた看護補助者の採用を行う。
院内保育所の充実	必須	【様式13の2】（2）（ロ） 【様式13の3】（2）カ	育休明けに安心して働くことができるよう0歳児から就学前までの幼時と学童を対象とした24時間対応の院内保育所を設置している。	既設	・夜間保育の実施 ・保育士の研修強化	・保育士の研修は委託業者で適宜行っている。 ・院内開催の研修においても必要に応じ参加。	達成	実施中	・働きやすい環境整備
スキルアップ研修の充実	任意		インターネットによるオンデマンド配信型の段階的スキルアップ研修体制の整備と受講率向上	既設	・受講率の向上 ・研修担当職員の負担軽減	受講率　86.1%	達成	実施中	引き続き受講状況を管理し、より一層の受講率向上を目指す
年次有給休暇等取得率の向上	任意		年休取得率の向上，夏季休暇の完全取得及び連続取得の推奨	新設	・年休５日完全取得を含めた年休取得率向上 ・リフレッシュ休暇（5日間）の完全取得と連続取得の推奨	看護師の休暇取得率 ・年休取得率　96.7%（全体93.9%） ・リフレッシュ休暇　90.1%（全体84.2%）	未達成	実施中	・年休取得率の向上，リフレッシュ休暇完全取得 ・取得に向けた定期的周知